



令和2年10月  
志比田こども園

## 10月の園だより

色づく木々、涼しさを感じる虫の声に、秋の深まりを感じる頃となりました。

さて、お世話になった仮園舎ともお別れをし、いよいよ新園舎での生活が始まります。期待で胸いっぱいの子どもたちと一緒に喜びを分かち合えることを、うれしく思います。

なお、2期工事で引き続き大変ご迷惑をお掛け致しますが、ご理解・ご協力のほど宜しくお願い致します。



### 今月の行事予定

5日(月)	お弁当の日	23日(金)	避難訓練(地震)
27日(火)		誕生会	
8・15・22・29日(木)		体操教室(すみれ・さくら・ひまわり)	
5・12・19・26日(月)		英語教室(ひまわり)	
7・14・21・28日(水)		音楽教室(すみれ・さくら・ひまわり)	



### お知らせ・お願い

#### ● 今月よりお弁当の日が始まります!

#### ● 新園舎移転に伴い、送迎ルートが変更になります!

- ・混雑が予想されますので、時間にゆとりをもち、安全運転でお願いします。
- ・係員が誘導しますので、指示に従ってお進みくださいますようお願いいたします。
- ・ウィンカーは早めに出して下さい。

※ 登園は9時00分までにお願いします。

#### ● 子どもさんの様子は、お帳面で連絡して下さい!

連絡がある場合(前日、熱等)は、お帳面に書いてくださいますようお願いいたします。当分の間、お帳面・プリントでのやり取りが多くなると思います。

※ 毎日、必ずお帳面に目を通してください。



## 子どもが育つ『環境』を整える

～ 大人がしがちな失敗とは ～

### ◆「先回り」はやってはいけない

お母さんに最もありがちな失敗は、子どもの要求を何でもくみとって、何か言いたす前にさっさとやってあげてしまうことです。

子どもが「手伝ってほしい」と言うまでには手を出さないほうがいいのです。「察してほしい」という表情をしているなら、「手伝ってほしいなら言ってね」と声をかけるのがいいと思います。実際のところ、大人がさっさとやれば何でも短時間で済むでしょう。しかし、それでは子どもは何もできるようになりませんし、子どもが成長して、好奇心や活動範囲が広がれば、親の負担がどんどん増えることとなります。忙しいときには子どもの動作をいちいち待ってられない!という時もあると思いますが、長い目で見れば「察しの悪い大人」でいるほうが子どものためになります。

子どもにはその時期に発達させるべき体や手の機能があります。日常生活の中でかがむ、膝を曲げる、手を伸ばす、物を握る、引っ張る、押す、手を回す、肩を揺らすなど自分の体を動かすことで子どもは成長していきます。



### 「自分でする」子どもを育てるポイント

#### ◆子どもが自分で扱えるものを用意する・・・可愛さより「機能面」を重視する

自分でできるようにするため、持ち物はできるだけ子どもが扱えるものにします。まずは、「わが子が自分で使えるか」という視点で見てください。

#### ◆なるべく本物を用意する・・・「サイズ」は子ども用、「素材」は大人用

子どもが使うものであっても、なるべく大人が使うものと同じ素材の物を用意しておきましょう。食器など、落とした時の心配があるかもしれませんが、「壊れやすいから注意して使う」ということも子どもに教えてあげましょう。

#### ◆子どもに選択させる・・・「自分で選ぶこと」が主体的な子どもが育つ第一歩

「自分で決める」ということは、単に好きなものを選ぶということではなく、自分の選択に責任を持つことでもあります。子どもは自分で選んだことに満足しますし、ルールや事前に約束しておけば子ども側も心の準備ができ、大人の言葉に納得できるようになります。

子どもは、自分であることができるようになると、自信を持って別なことにもチャレンジするようになります。